

グループ名 ・代表者名	フクロウ・FoE チャンネル 青木一政	助成金額	20 万円
連絡先など	QZL00322@nifty.com http://fftv311.blogspot.jp/		
助成のテーマ	脱原発に向けた市民の情報発信・フクロウ・FoE チャンネルの開設		

【調査研究の概要】

フクロウ・FoE チャンネルは 2012 年 9 月からインターネット放送を開始し 1 年 8 カ月にわたり毎週約 1 時間の特集番組を軸に放送を継続してきました。放送回数は延べ 130 回以上となりアーカイブも含めた累積視聴数は約 46,000 回となります。

自分達でタイムリーに情報発信することで様々な課題をより効率的に強力に進めることができるのではないかと。インターネットテレビ放送を自分達でやってみよう。ということで「フクロウ・FoE チャンネル」の放送を始めました。放送テーマの設定、取材、内容の準備、解説者、司会役、カメラ、スイッチャーなど全てが素人集団の手作り放送を開始しました。

【調査研究の経過】

- ・2012 年 9 月より放送を開始した。ほぼ週 1 回 1 時間のペースで放送を行っています。
- ・放送開始から 2014 年 4 月末まで 130 回の放送を行いました。
- ・放送内訳としては規制基準関連 18 回、再稼働関連 13 回、特定秘密保護法 16 回、憲法 12 回、避難の権利・子ども被災者支援法関連 9 回、エネルギー基本計画 7 回、福島・汚染実態 6 回、汚染水問題 4 回、健康管理問題 5 回、原発輸出 4 回、等です。
- ・継続したタイムリーな取り組みが評価され「第 2 回 日隅一雄・情報流通促進賞」大賞を受賞しました。（「フクロウ・FoE チャンネルによる福島原発事故の被害者支援や情報発信活動等」、受賞者：満田夏花、阪上武）



【今後の展望など】

- ・週 1 回のペースでの放送を継続します。
- ・体制およびスタッフの強化：少人数のスタッフでの運営のために個人へ負荷が過大になったり放送技術上の問題があります。スタッフ、協力者を確保して放送技術レベルアップを図る必要があります。
- ・より幅広い放送内容とゲストの拡充：脱原発/反原発の課題でスタートしたが憲法や秘密保護法などの問題でも放送を行い多数の視聴を得ています。個別の課題が実際には別の課題と関連している場合も多く、より広い視点でテーマ設定を行いテーマに即したゲストを拡充することが重要です。
- ・SNS、ツイッターなどの機能で双方向コミュニケーションの充実：視聴者からの質問、テーマ設定についての要望、感想のフィードバックなど、インターネットメディアの特性を活かした双方向コミュニケーションを充実させ更なる視聴者拡大と影響力の強化を目指します。

会計報告書の概要 (金額単位：千円)			充当した資金の内訳		
支出費目	内 訳	支出金額	高木基金の 助成金を充当	他の助成金 等を充当	自己資金
旅費	4 万円/月×12 カ月=48 万円 (東京・福島出張 2 回・人/月)	109	56	0	53
機材・備品費	マイク(1 万)、ビデオカメラ (2 万)、オーディオミキサー(1.5 万)、配信機器(2.5 万)	47	0	0	47
人件費	0.5 万/回人×5 人/回×4 回/月×12 カ月=120 万円 (スタッフ報酬：交通費含む 0.5 万/人・回)	144	144	0	0
その他	事務雑費	3	0	0	3
合 計		302	200	0	102

参考文献 (ウェブサイトや書籍、成果物など)

・フクロウ FoE チャンネル <http://fftv311.blogspot.jp/> https://twitter.com/FukurouFoE_TV



脱原発に向けた市民の情報発信 フクロウ・FoEチャンネル

グループ名:フクロウ・FoEチャンネル

フクロウの会 青木一政

フクロウ・FoEチャンネル



フクロウの会とFoE Japanの協同行動

- 2011年4月～ 子どもへの20ミリシーベルト基準適用の撤回を求める活動。
- 2011年6月～ 自主避難者への補償を求める活動、「避難の権利」の確立を求める活動。
- 2011年12月～ 福島ぽかぽかプロジェクト。
福島市近郊の土湯温泉で短期保養。
延べ2500泊の宿泊保養を全国からの寄付で実施。
- 2012年8月 ぽかぽかプロジェクト南房総 inサマー
- 2012年7月～ 規制委員会人事撤回を求める取り組み。
- 2012年9月～ 規制委員会監視行動。
- 2012年9月～ フクロウ・FoEチャンネル放送開始。
- 2012年12月 ぽかぽかプロジェクト南房総 in ウィンター
- 2013年2月 防災指針、新安全基準パブコメ書こうキャンペーン

背景：

福島原発事故の収束もおぼつかない中で原発推進に向けた新たな状況が・・・

- 安倍政権のエネルギー基本計画
 - ――原発は「重要なベースロード電源」。
- 原発再稼働に向け前のめりになる原子力規制委員会。
 - ――専門家でも予知できない大規模噴火を規制委員会でモニタリング!?
 - ――島崎委員退任に伴い、田中知(さとる)氏＝原子カムラ委員の就任。
- 「場の線量から個の線量」論―除染基準緩和の動き。
 - ――ガラスバッチでの被ばく量は「大したことはない」
- 「子ども被災者支援法」の骨抜き化。
- 官製「リスクコミュニケーション」推進による安全・安心「スリコミ」
- 放射能汚染、福島原発事故の実態についてマスコミの関心低下

現状：

脱原発を目指す運動に新たな試練

— これまで以上に多面的な活動が必要

- 原発再稼働をさせない取り組み。
 - 川内原発大規模火砕流問題、避難体制問題。
- 被災者・被ばく者の健康管理問題
 - 甲状腺ガンデータの公開、検査対象拡大、
 - 健康調査の実施、健診項目、健診範囲の拡大等
- 被ばく被害を最小化するための活動
 - 汚染実態調査、内部被ばく調査と避難、保養の推進
 - 労働者被ばく管理、被ばくの低減化
- 避難の権利を獲得する運動
 - 子ども被災者支援法の具体化
- エネルギー政策転換を図る活動

課題：

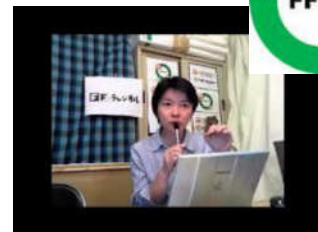
情報や課題をタイムリーに効率よく発信

— 運動体の連携、世論を作り上げる。

- 記者会見、プレスリリース、セミナー、出版など従来型広報
 - ⇒ 準備が大変。注目度や伝達の効率が悪い。
- 運動主体が活動の中で得た一次情報、分析結果、課題、行動提起など
 - ⇒ 情報をタイムリーに効率よく共有化・コミュニケーションする手段が必要。

 **えーい！自分達で放送しちゃえ！！**

出ました！ フクロウ FoEチャンネル



USTREAM・ツイキャス・Youtubeで放送・ブログも開設



スタッフ紹介

★レギュラー出演者★

☆満田夏花 / FoE Japan

☆阪上武 / 福島老朽原発を考える会(フクロウの会)代表

★スタッフ★

☆堀田千栄子(司会) / フクロウの会 & FoE Japan サポーター

☆荒井牧(カメラ) / FoE Japan & フクロウの会 サポーター

☆萩原啓一(スイッチャー) / フクロウの会 会員

☆青木一政(総務) / フクロウの会 事務局 局長

これまでの放送実績:

●毎週水曜日21時～22時

「FFTV特集」・・・その時々テーマを設定、時には超有名人も出演

●毎週水曜日20時～21時・・・現在休止中

「週刊FFTV」・・・ニュースクリップと簡単な解説

2012年9月10日より放送開始

2014年4月末まで 130回放送

これまでの放送実績:

[YouTube画面はこんな感じです](#)

[放送サンプルをご覧ください](#)

これまでの放送実績: 視聴数ベスト13

日時	放送内容	視聴数
2013/8/14	特集49 8月14日(土) 緊急速報...原発汚染水問題 ～海を放射能で汚さないために今なすべきこと～ゲスト:高木章次さん(プルトニウムなんていないよ東京)	3486
2013/3/5	特集26 3月5日(火) つくられた放射線「安全」論 福島県県民健康管理調査の問題点 島菌進さんを迎えて	1266
2013/1/14	特集21 1月14日(月) ここが問題!原発「新安全基準」 再稼働に急ぐ原子力規制委員会	1204
2013/1/31	特集憲法1 1月31日(木) 原発と人権 憲法が人権が危ない!宇都宮健児さんを迎えて	1164
2013/2/24	特集24 2月14日(木) 原発と生態系～福島の鳥たちは警告する～ 鳥博士・西海功さんを迎えて	1075
2013/5/25	特集憲法3 5月25日(土) 憲法が危ない!近現代史と憲法 (戦中・戦後) ゲスト:堀越直樹さん(高校教諭)	906
2013/11/13	FFTV特集63 秘密保護法と国家安全保障会議 (日本版NSC) 何を狙っているのか?何が起こりうるのか?／ゲスト:山下幸夫さん(弁護士)	848
2013/4/26	特集32 4月26日(金) 原発新規制基準のここがおかしい! ～みんなで学ぼうパブコメセミナーから～ゲスト(録画):後藤政志さん(元原子力技術者)、青木秀樹さん(弁護士)	826
2013/11/27	FFTV特集65 秘密保護法・許さない! 衆議院強行採決	818
2013/10/19	FFTV特集59 県境で取り残される被災者支援・宮城県丸森町筆甫地区 ／ゲスト:吉澤武志さん・福田健治弁護士	814
2013/8/2	特集47 8月2日(金) 避難指示の解除と賠償の打ち切りが奪う避難の権利 ～7/31院内集会・政府交渉の報告と解説	802
2013/2/27	特集25 2月27日(水) 迷走する原子力規制委員会 ～無視された甲状腺検査新事実/防災指針パブコメの行方	788
2013/5/1	特集33 5月1日(水) 100mSv以下リスク不明論とその背景 一国会事故調で明らかにしたことーゲスト:崎山比早子さん	744

これまでの成果：

- 放送開始から約1年8カ月にわたり週1回の放送を継続。
- アーカイブ視聴も含めて毎回平均355人が視聴した。視聴累積総数は46,000回以上である。
- FoEジャパン、フクロウの会をはじめ脱原発／反原発を中心とした活動にたずさわる人々がタイムリーに運動の焦点を解説し課題や行動の提起を発信することができた。
- 継続したタイムリーな取り組みが評価され「第2回 日隅一雄・情報流通促進賞」大賞を受賞した。（「フクロウ・FoEチャンネルによる福島原発事故の被害者支援や情報発信活動等」、受賞者：満田夏花、阪上武）



今後の課題：

- 週1回のペースでの放送を継続する。
- スタッフの拡充。
- より幅広い放送内容とゲストの拡充。
- SNS、ツイッターなどの機能で双方向コミュニケーションの充実。



ご清聴ありがとうございました。

支 出		単位:円		充当した資金の内訳				単位:円
支 出 費 目	明細・計算根拠など	助成決定時の 支出計画(*1)	実際の 支出金額	高木基金の 助成金を充当	他の助成金 を充当(*2)	自己資金	計	
旅 費	4万円/月×12ヵ月 =48万円(東京-福島 出張2回・人/月)	240,000	109,160	56,000		53,160	109,160	
資料費							0	
機材・備品費	マイク(1万)、ビデオ カメラ(2万)、オーデイ オミキサー(1.5万)、 配信機器(2.5万)	50,000	46,602			46,602	46,602	
会議費							0	
印刷費							0	
協力者謝礼など	2万/回×12回 =240,000 特別報告 者謝礼	60,000	0				0	
外部委託費							0	
人件費	0.5万/回人×5人/回 ×4回/月×12ヵ月= 120万円 (スタッフ報 酬:交通費含む0.5万 /人・回)	480,000	144,000	144,000			144,000	
運営経費							0	
その他	事務雑費	10,000	2,618			2,618	2,618	
							0	
							0	
合計金額		840,000	302,380	200,000	0	102,380	302,380	